

# 冬越しをするテントウムシの多様性

テントウムシの一生は短く、寿命はわずか2ヶ月程度だそうです。一年を通じて世代交代が行われていますが、成虫の状態ですべての冬を迎えた個体は、樹皮の隙間や落ち葉の下に集まり、じっとして過ごします。やがて暖くなると卵を生み、春をゆっくり味わう間もなく死んでいきます。テントウムシが短い生涯をどう生きるかは、生まれた時期や環境によって大きく異なるのです。昨年、樹皮の隙間で寒い冬を懸命に乗り越える彼らに注目してみると、じつに多様な種類が見つかりました!



テントウムシの越冬集団



アトシヒメテントウ



ウスキホシテントウ



クロヒメテントウ



コクロヒメテントウ



ダンダラテントウ



ナミテントウ



ヒメアカホシテントウ



ムーアシロホシテントウ



ムツボシテントウ



モンクチビルテントウ



ヨツボシテントウ



ヨツモンヒメテントウ